

マリントウン MICE エリア デザインコンセプトと空間形成の考え方

(素案)

《概要》

目的

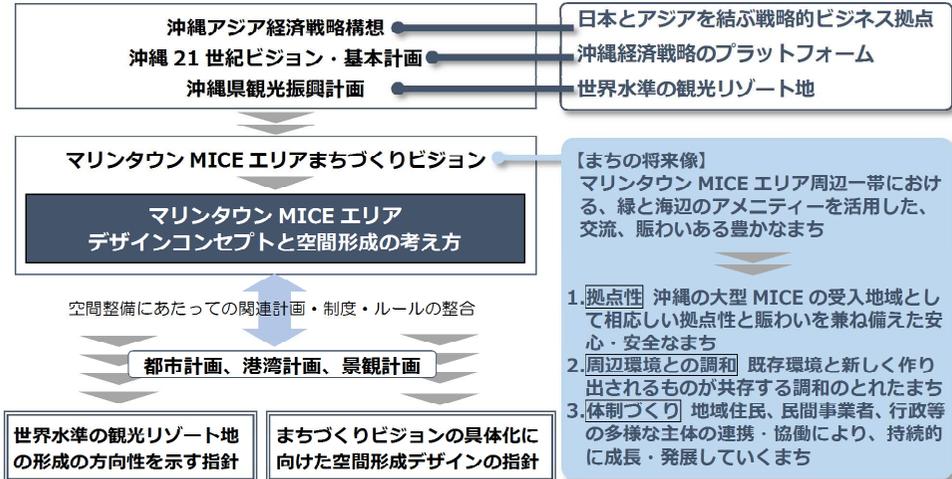
「マリントウン MICE エリアデザインコンセプトと空間形成の考え方」(以下「デザインコンセプト等」という)は、マリントウン MICE エリア内に整備する大型 MICE 施設と周辺の MICE 関連施設等が、東海岸地域のポテンシャルを活かし、MICE エリアとしてのブランド力向上を図ることを目的に、空間形成の考え方と導入機能及び整備イメージについてとりまとめたものです。

《主な考え方》

- 世界に誇れ選ばれる MICE エリアとしての空間づくりの基本とする
- 世界水準の空間イメージを地域や住民、事業者等が共有する
- 良好で持続的な空間形成デザインの方向性を示す

位置づけ

- 東海岸地域のポテンシャルを活かし、世界水準の観光リゾート地を形成するための指針
- まちづくりビジョンの具体化に向けたまちづくり・空間形成デザインの指針



デザインコンセプト等は、大型 MICE 施設による産業振興や沖縄観光の“ビジネスツーリズム”の拠点を目指し、東海岸地域のポテンシャルを活かした世界水準の観光リゾート地の形成の方向性を示す指針となるものです。また、まちづくりビジョンの具体化に向けた空間形成デザイン指針の目標や将来の空間像を地域住民や事業者と共有し、持続的なデザインの道標の役割を担っています。

デザインコンセプトと実現させる基本方針（空間形成の考え方）

【デザインコンセプト（素案）】

アジアと日本を結び世界から選ばれるビジネス&リゾートサンライズ MICE エリア
～琉球のスピリチュアルな空間でインスピレーションを創出する～

【空間形成の考え方（素案）】

1. 水と緑に囲まれた心地よい眺望空間形成
2. 緑を感じ水辺を楽しめるリゾート回廊空間形成
3. 伝統文化と創造が交差するビジネスリゾート交流空間形成
4. 満足度を高く維持する MICE エリアの形成

空間形成の考え方と配慮事項

空間形成の考え方	配慮事項
水と緑に囲まれた心地よい眺望空間形成	眺望拠点の空間演出（高さ・配置） 連玉森・雨乞森の後縁や水辺との連続性に配慮した高さ・配置とし、周辺と調和したデザインとします
	眺望拠点の空間演出（眺望） 運玉森・雨乞森からの眺望や与那原バイパスからのアクセスを意識し、遠景からのシンボルとなるデザインとします
ランドマークの形成（シンボル性のあるデザイン）	【シンボル性の高い施設整備（建物高層部）】 建物高層部は、マリントウンのランドマークとして、大型 MICE 施設と連携したシンボル性のあるデザインとします 一部、ランドマークとして高層化する場合は、ボリュームを分節化するなどの工夫により圧迫感のないデザインとします
	【シンボル性の高い施設整備（建物低層部）】 低層部は沖縄の風土に合ったデザイン・素材を活用します グリーンパス周辺の低層部は板状の壁面は避け立面の分節化により圧迫感のないデザインとします マリーナとの一体性、ビーチとの近接性を意識し、水辺空間を活かしたデザインとします
緑を感じ水辺を楽しめるリゾート回廊空間形成	【グリーンパス（マリンサイド）】 グリーンパス沿道の建物は、敷地内や建物の積極的な緑化により緑視率の向上を目指します マリンサイドは、沿道建物の半公共空間と一体となった緑地帯を形成し、沖縄在来の植栽等により日影が連続する歩行空間とします
	【サンライズバス】 グリーンパス、ブルーパスとの連結により回遊空間とデッキ上の広場空間を整備し、変化のある眺望を楽しめる空間を演出します 大型 MICE 施設との連結、マリーナやビーチへの動線を確保します
水辺の回廊空間の形成（親水ネットワーク）	【ブルーパス】 シーサイドは、海に臨むネットワークを形成し、琉球のスピリチュアルを感じる散策空間を演出します ウォーターウェイサイドは、親水性のある散策路を設けたり緑化するなど水辺景観を意識した開放感のあるデザインとします
	【グリーンパス（タウンサイド）】 タウンサイドは、MICE 施設等の賑やかな空間の緩衝帯とするとともに、沿道建物と連携し既存商店街等へ誘導するための空間を演出します。また、MICE 施設等の賑やかな空間の緩衝帯として、ブルーパスとの連結した散策空間を演出します
伝統文化と創造が交差するビジネスリゾート交流空間形成	【結節点の広場空間創出】 サンライズバス、グリーンパス、ブルーパスの結節点には、人の交流を生み出す広場空間とします オープンスペースは、屋外空間と屋内空間の動線的・視覚的・空間的なつながりがあり、建物内より水辺空間を見渡すことができる空間デザインとします 緑地空間は、地域の祭りや住民主体の催事・フリーマーケット等が開催できる空間とします 緑のネットワークの拠点として魅力化を図り、緑空間は沖縄在来の植物を主体とした植栽とします
	【夜間空間の創出（ライトアップ）】 サンライズバスやブルーパスは、夜間に光の軸を形成するように連続的なライトアップとします 水辺空間はライトアップやイルミネーションにより夜の賑わいを創出します
調和のとれた街並み形成（秩序と調和のある空間）	【景観計画による調和のとれた街並みを誘導】 周辺の緑や水辺との調和を意識し、外壁に自然素材を活用するか、落ち着いた色彩（明度 8 以上、彩度 2 以下）とします 屋外施設等は公共空間から直接見えない位置に配置・遮蔽するなど目立たないデザインとします
	【統一感のあるサイン】 街並みに掲出するサイン・広告物は、沖縄の風土に合わせた統一感のあるデザインとします 【ユニバーサルデザイン】 案内サインは、身障者や外国人等に配慮し誰もが分かりやすいサインとします
利便性の高い交通拠点の形成（交通ネットワーク）	【交通ターミナル等の整備】 交通ターミナルの交通結節点は、マリントウンエリアの入口となるようなゲートデザインとします ブルーパス（シーサイド）において、エリア内を簡易に移動する自動運転カート等の移動手段の導入を検討します
	【集客空間の創出】 東海岸地域のポテンシャルを活かし、ファミリー等が楽しむことができる集客空間とします 魅力的なユニークベンチャーとなる集客空間を創出します エンターテインメント機能の導入により MICE 開催時以外でも賑やかな集客空間とします
魅力的なユニークベンチャーとなる水辺・集客空間の創出	【水辺空間の創出】 マリーナやビーチに便益施設を配置し、ライトアップやイルミネーションにより夜の賑わいを創出します ブルーパス（ウォーターウェイサイド）には、既存住宅地の緩衝帯となる水辺空間を創出します
	【エネルギーマネジメント】 エリア内でのエネルギーマネジメントシステムの導入等により、環境負荷が少ないスマートシティを構築します
危機管理に配慮したスマートシティの形成（防災環境対策）	【危機管理体制の構築】 避難場所の確保および危機管理体制の構築により、災害に強い空間・仕組みを構築します
	【エリアマネジメントの検討】 事業者・住民組織等が連携しながら、各種活性化事業やデザインをマネジメントする組織を構築します
エリアの価値を高めるマネジメントの形成（エリアマネジメント）	

